

深谷市立榛沢小学校
学校だより

令和元年度 1月号

発行 令和2年1月8日



はんざわ

児童数 195名

教職員数 26名

学校教育目標 ふるさと榛沢を愛し、自己の夢を掲げ、夢の実現に向けて努力する児童の育成
目指す児童像 進んで勉強する子 思いやりのある子 体をきたえる子

新春のお慶びを申し上げます

深谷市立榛沢小学校長 横田 茂男

明けましておめでとうございます。新たな気持ちで新年を迎えられたことと拝察いたします。子供たちも大きな事故もなく元気に3学期を迎えることができました。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

昨年は、渋沢栄一翁が令和6年発行の新一万円札の肖像に、さらには、来年の大河ドラマ「青天を衝け」の主人公に決定するなど、深谷市が全国的に注目を浴びる年となりました。また、岡部地区では、地域のセンター的機能を有した岡部公民館がオープンしたのは記憶にも新しいです。

さて、今年「子年(ねどし)」で、新しい十二支のサイクルのスタートの年です。植物に例えれば、成長に向かって種子が膨らみ始める時期です。皆様にとって未来への可能性を広げる年となることを祈念いたします。

また、東京2020オリンピック・パラリンピックが開催される年でもあります。オリンピック・パラリンピックを通し、子供たちには、フェアプレー精神、チャレンジや努力を尊ぶ態度などスポーツの価値を学び、主体的・協働的な課題解決力、共生社会の構築、多様性を尊重する態度や公德心の向上を学ぶ機会となります。さらに、将来、世界の平和を考え行動していくことを期待します。

12月の行事から

こども学びスタ in 深谷 8日 深谷市民文化会館

「暗唱を楽しむ会」に、4年生の有志5名（杉山瑠菜さん、田村莉子さん、中原菜子さん、山田梨央愛さん、吉田こはるさん）が参加しました。深谷市民文化会館の大ホールのステージで、「ゆきがふる」「さかなやのおっちゃん」を堂々と発表しました。



まごころ訪問依頼式 13日 於岡部公民館



子供たちが用意した花や手紙を、榛沢地区区内にお住まいの一人暮らしのお年寄りの方々へ届けていただくことを民生児童委員の皆様にお願ひしました。当日は、5年生2名（新井詠葵さん、塚本朔矢さん）が代表として出席しました。



3学期始業式での作文発表「3学期の決意」



2年 池田 りん

わたしが3学期にがんばりたいことは、2つあります。

1つ目は、さんすうです。2学期は、かけ算九九をならったけど、まだかんべきではないので、しっかりおぼえてテストで百点をとりたいです。

2つ目は、きゅうしょくをできるだけのおさないことです。家のおてつだいで、ごはんを作るたいへんさがわかりました。しっかり食べて、かぜをひかない強い体を作りたいです。

この2つのことをまもって、3学期もたのしく生活したいです。

4年 生澤 直人

ぼくが3学期にがんばりたいことは、3つあります。

1つ目は、カルタ集会です。去年は、勝つことがむずかしかったので、相手チームと大差をつけて勝ちたいです。

2つ目は、「二分の一成人式」です。この人生の中で、一生に一度しかないことで、楽しくやりたいです。

3つ目は、学習です。学年の節目なので、全ての教科のまとめとして、学習に取り組みたいです。

3学期は、4年生最後の学期なので、集中していろいろなことに取り組んでいきたいです。

6年 田嶋 千姫

希望にあふれる新しい年を迎えました。私も目標や希望をもって、小学校生活最後の学期を大切にしていきたいです。私が3学期にがんばりたいことを発表します。

1つ目は委員会です。3学期は、小学校生活最後になるので、お世話になった先生方や学校の花壇などに、感謝の気持ちをこめて仕事をしていきたいです。また、5年生に、「この委員会でもよかった。来年もなりたい。」と思ってもらえるような委員会にしていきたいです。

2つ目は英語です。中学校の英語は、とても難しいと聞きました。中学校の英語の授業についていけるように、英単語をたくさん勉強しようと思います。

3月には卒業です。残りの日々を大切に、胸がはずむような思い出をたくさんつくり、最高のクラスにしていきたいです。

